

令和5年度 学校経営要綱

古賀市立古賀北中学校

1 学校経営の基本構想

(1) 国・県・市町村から求められるもの

- 日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領等の関係法規に則り、「福岡県学校教育振興プラン」をはじめとする関係教育施策及び古賀市の「古賀市教育大綱－教育立市こがー」および「古賀市教育行政の目標と主要施策」の実現を目指す学校経営

(2) 現代社会および未来の社会から求められるもの

- 予測困難な時代の変化に主体的に対応し、創造的に関わることのできる人間性豊かなたくましい人間の育成を目指す学校経営
- 我が国の伝統・文化を尊重しつつ、国際社会を生き向く資質を育成する学校経営

(3) 保護者、地域から求められるもの

- 古賀市への郷土愛と「誇り」を持つことができる教育を実践するとともに、地域や保護者の思いに立脚した学校づくりを進める学校経営

2 学校の教育目標

ふるさと古賀から学び、未来をよりよく生きる力を身につけた生徒の育成

－ 校訓 － 「向学」 「友情」 「創造」

○ 「ふるさと古賀から学び」

生まれ育った、あるいは生活の基盤となっている古賀市の「ひと、こと、もの」から様々なことを学び、その学びを通して、学校や地域に愛着と誇りを持ち、国際社会の中で生きていく基盤となる「ふるさと意識」を持ち続けること。

○ 「未来をよりよく生きる力を身につけた」

社会をよりよく生きていくことを目指し、そのために必要な「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」の3つの「生きる力」の中で、特に「他者を思いやり協働して生きていく豊かな人間性」を重視し、人や社会と関わり合いながら問題解決能力や創造力を身につけること。

(1) 目指す生徒像

- ア 仲間との協働活動に能動的に関わり、自分の考えを広げたり深めたりすることができる生徒 【向学】
- イ 考え方や意見の違い等を認め合い、仲間と共に伸びようとする生徒 【友情】
- ウ 夢や志に向かって自己の課題を見つけ取り組み方や関わり方をよりよく改善しようとする生徒 【創造】

(2) 目指す学校像

- ア 生徒一人ひとりが学びを通して「生き方」について考えるキャリア発達を促す学校 【向学】
- イ 生徒同士ならびに教師と生徒の信頼関係を基盤とした温かみ溢れる学校 【友情】
- ウ 生徒の汎用力を育成し、よりよい地域や社会づくりに貢献する人材を育成する学校 【創造】

(3) 目指す教師像

- ア 生徒への愛情に溢れ、教職への誇りと情熱を持ち、自己研鑽し続ける教師 【向学】
- イ 同僚および保護者・地域と協働しながら、生徒に在るべき姿をモデルとして示す教師 【友情】
- ウ 時代の変化を見通して、生徒のキャリア発達を促す教育活動を創造的に実践する教師 【創造】

3 教育課題と経営課題

(1) 教育課題（生徒・教職員で解決を期待したい課題）

- ア 協働的に学ぶことで、自己の考えを広げたり深めたりする学習経験の充実
- イ 自己の役割を果たしつつ他者と協力・協働して、よりよい集団生活を形成していく意欲の高揚
- ウ 違いを認め合い多様性を尊重する人権感覚の涵養と、「相手意識」をもったコミュニケーション能力の向上

(2) 経営課題（学校組織として改善したい課題）

- ア 学校体制で深い学びの実現に向けて、課題設定の工夫と、生徒の思考をつなぐ指導技術の向上
- イ 全教育活動を通じた「一人ひとりが大切にされた共感的人間関係」育成カリキュラムの充実
- ウ 教育活動における成果と課題を明らかにする PDCA サイクルの確実な実施

4 本年度の重点目標

協働的な学びを通して、将来の自己の在り方・生き方を展望することができる生徒の育成
～ つながる力(人間関係形成)・ささえる力(社会参画)・かなえる力(自己実現)を育てる学校 ～

5 重点目標達成に向けた経営の重点

(1) 教育活動の側面

① 生徒に身につけさせる資質・能力の整理 * 「何ができるようになるか」

- ア 「つながる（人間関係）」「ささえる（社会参画）」「かなえる（自己実現）」の3視点で整理した資質能力を全教育活動において統一を図る。
- イ 非認知能力の育成
 - ・「自分に関する力」・・・自己肯定感、自立心、自制心、自信 など
 - ・「人と関わる力（社会性）」・・・協調性、共感力、思いやり など

② 学びのつながりを生む教育課程編成の工夫 * 「何を学ぶのか」

- ア 目的、ねらい、身につけさせる資質・能力を明確化した特別活動、総合的な学習の時間、道徳科のカリキュラムマネジメント
- イ キャリア発達を促す視点を活かした教科および各領域の指導の充実
 - ・キャリア発達を促す学習目標、学習過程の工夫 （「見方・考え方」で学びと社会をつなげる）
 - ・計画的な「キャリアパスポート」の活用とファイリング

③ 生徒に学ぶ意義と学ぶ面白さを実感させる授業改善の推進 * 「どのように学ぶか」

- ア 「深い学び」の実現に向けた課題設定の工夫と協働解決活動の充実
・「見方・考え方」を働かせる課題設定と、思考を深める発問・追発問および学習過程の工夫
- イ 「個別最適化」された学習の推進
 - ・電子端末を用いた「学習の個性化」と、考えを交流する「協働的な学び」の両立を全教科で実施
- ウ 生徒に「出番」をつくる生徒指導の3機能を活かした授業づくりの推進
 - ・共感的人間関係、自己存在感、自己決定・自己選択の3機能が存在する授業づくり
 - ・「学びの構え(北中スタイル)」の徹底による人権教育における資質・能力「想像力・共感力」の育成
＜・正対する傾聴姿勢　　・「相手意識」をもった伝え方　　・うなずくなどの反応＞
- エ 対話活動の基盤となる言語能力の育成を図る共通実践（週末課題、「話し方、伝え方」）の充実

④ 「指導と評価の一体化」をめざした評価活動の充実 * 「何が身についたのか」

- ア 単元目標と評価規準の明確化
- イ 単元の中に「評価 ⇄ 指導・助言」を導入する「指導と評価の一体化」の実現
- ウ 「つながる」「ささえる」「かなえる」の3つの視点で生徒自己評価、教師評価、学校評価を一本化

⑤ 「関わるよさ」を実感させる基盤づくり *生徒の発達をどのように支援するか

- ア 共感的人間関係を育む特別活動における計画的な「人間関係づくりプログラム」の充実
- イ 生徒会活動における日常的な「つなぐ取組(挨拶、呼びかけ&反応)」の推奨と充実
- ウ 生徒会組織で計画・運営する自治的活動として学校行事の充実
- エ 教室掲示の充実(・目標・過程・振り返り)の掲示 <他者の考えを見える化>
- オ 生徒の適応を支えるチーム対応の継続・充実
 - ・「適応促進委員会」とケース会議による客観的・複眼的な「見解と対応」の統一
 - ・特別支援学級担当者における協働体制の構築と、交流学級担任・学年教師との連携強化
 - ・外部機関との連携における組織的な対応および関係強化
 - (・校外適応教室・児童相談所、古賀市家児相・粕屋警察署・SC、SSW)
- カ 人の温かさを実感させる人権教育の充実
 - ・古賀市人権教育副読本「いのちのノート」を道標としたカリキュラムマネジメントの充実
 - ・道徳科の授業のチームによる指導と評価の充実
 - ・人権教育推進委員会を中核とする計画的・組織的な人権教育の促進(「日常」を重視)

(2) 組織運営の側面

① 育成すべき資質・能力の焦点化を図る校内研究の充実

- ア 研究推進委員会と教科部会の連動性を強化した主題研究の推進
- イ 研究推進委員会と学力向上プロジェクト会議による取り組みの検証・改善サイクルを徹底
- ウ 授業力アップを図る教科部会内における日常的研修の充実(教科内参観、授業研修の日常化)
- エ 「授業規律：学びの構え(北中スタイル)」の生徒指導部による推進、検証、改善

② つながり補い合う組織体制の構築と業務改善の推進

- ア 運営委員会をコントロールセンターに位置づけ、各常設委員会・会議の系統化と合理化の推進
- イ タテ軸(分掌会議)とヨコ軸(学年会議)の連携強化により、つながり補い合う組織体制の確立
- ウ 常設委員会と学年会議に研修機能をもたせることで進めるOJTの充実(同僚性の向上)
- エ チーム力向上と指導の一貫性をもたせる取組の充実(協働WEEK、道徳・学活ローテーション)
- オ 職場環境の点検・改善を図る「学校衛生委員会」の定期的開催とPDCAサイクルの確立
重点：①部活動指導に対する負担軽減、②新型コロナウイルス感染症対策の精選

(3) 信頼される学校づくりの側面

① 信頼される教師集団づくり

- ア 教職員による「北中五則」(重点：①学びの構え、②挨拶、③黙働清掃)の率先垂範の推進
- イ 教職員による「大人モデル」および「社会(集団)モデル」を生徒に示す習慣の徹底
- ウ 管理職のリーダーシップと職員の同僚性の向上を通して、不祥事防止の取組の充実
- エ 教職員のメンタルヘルスケアの取組の促進

② 家庭・地域との連携の充実

- ア 学校運営協議会の定期的開催による経営の点検・改善の充実
- イ 働き方改革を踏まえたPTCA活動の効率化の推進
- ウ 学校HPを活用した積極的な情報発信

6 学校経営における評価指標の重点

- 各調査より情意面(達成感、自己有用感)の高まりと学力との相関を実証する <3 P u p>
- 「共感的人間関係づくり」における取組の充実度 <生徒・職員アンケート平均3.2以上>
- 生徒の「キャリア発達」を促す取組の充実度 <生徒・職員アンケート平均3.2以上>